

# わたしの好きな よりの

No.172

今回は、大変珍しい植物のご紹介です。写真の植物は、アオノリュウゼツランといい、漢字では、「青の竜舌蘭」と書きます。竜が存在すれば竜の舌のようだから、と言われ

ています。原産地は南米で、葉が長く、分厚く、先が尖っています。花は数十年に一度しか咲きませんが、その理由は不明で、20年から30年で咲く花もあれば、50年以上経ってから咲く花もあるそうです。寿命が長く何十年も枯れませんが、ある日突然、茎を約5mも伸ばし、花を咲かせて枯れてしまうという壮絶な生涯を遂げる植物です。他にも、テキーラリュウゼツラン（葉はテキーラ（メキシコの蒸留酒）の原料に使われる）、フクリンリュウゼツラン（黄白色の斑入り）といった種類もあります。このアオノリュウゼツランが、寄居町でも開花時期を迎えました。開花期間は約1週間から2週間です。興味のある方はお早めにご覧になってはいかがでしょうか。



＜アオノリュウゼツラン＞

## 肥料を販売しています!

汚泥再生処理センターでは、汚泥肥料（炭化肥料）を生産・販売しています。

この肥料が作られる仕組みは、脱水汚泥を乾燥後に、酸素の少ない条件下で、炭火炉で蒸し焼きにするもので、木炭を作る仕組みと同じ原理です。高温で炭化しているため、雑草の種子や病原菌は死滅していて衛生的で、ほとんど匂いもありません。また、通気性や保水性にも優れており、土壌改良材としてもご利用いただけます。成分の中には「花肥え」、「実肥え」といわれる「りん酸」を多く含んでいます。農作物だけでなく花や植木などにもご利用ください。



### 【主要な成分含有量】

窒素全量3.9%、りん酸全量11.3%。加里全量0.4%、銅全量770mg/kg、炭素窒素比7（平成22年7月の生産業者保証票より）

### 【販売方法】

日時／平日の午前8時30分～正午、午後1時から5時30分まで（土・日曜日、祝日、年末年始を除く）

価格／1袋（10kg）100円

場所／汚泥再生処理センター（大字赤浜517）

申し込み・問い合わせ／汚泥再生処理センター（☎582・0715）へ。

